



第3号では治験に参加した患者さまにお話を伺いました。
今回は、**治験を担当している先生**にインタビューしました!!

治験の経験はどのくらいですか?

N先生:この病院で実施してからは8~9年くらいです。大学病院時代からも行っていたので、かれこれ20年から30年は経ちます。関わった治験の数は、覚えていませんが、20~30個は経験したと思います。

悩む所はありますか?

N先生:ありますよ。**治験を勧めた方がいいのか、現在の治療のままの方がいいのか...**。治験はメリットもあればデメリットもあるので、悩む所はありますね。

日本の今日の治験

についてお願いします。

N先生:海外に比べると**日本の治験は遅い**です。良い薬については出来るだけ早く患者さまに服用可能なようにしていただきたいです。そのためには、出来るだけ早く認可をおろして頂けるような行政システム作りをお願いしたいものです。

治験を行っている医師として一言

お願いします。

N先生:治験は、医療と**治療の発展**になくはならぬ**試験**であると理解しています。患者さま自身にも是非、しっかりそれを理解して頂き協力していただければと思います。

治験を始めようと思った**きっかけ**を教えてください。

N先生:始めたきっかけは、大学病院時代にやらされたというのが正直な所です。ですが、新薬開発のため、**医師として治験は協力しなければいけない**と思っています。

長期的なフォローの仕方

は?

N先生:正直多忙の為、治験のことは頭から抜けていることもあります。ですが、CRCさんがしっかり患者さまと連携を取ってくれているので心配ありません。患者さまに体調変化があった場合はすぐに連絡が来ますし、他施設や治験全体の情報も直ぐに把握できます。なので、安心して通常の医師の仕事と治験の仕事を行っていくことが出来ます。

CRCさんの印象

は?

N先生:しっかりと責任を持ち、がんばって仕事をしていますね。医師だけでは治験は大変な作業になりますから、CRCさんのサポートは不可欠です。

※CRCとは、治験コーディネーターのことです。

3月27日(日)厚木文化会館にて市民講座開催!!

全国どこでも処方箋も受付致します。“安心・安楽・迅速”がモットーの“なかよし薬局”です。

Supported By **なかよし薬局**

2011年2月発行

船子店:046-220-6868

高森店:0463-90-2311

愛川店:046-284-2227

関口店:046-244-1011

愛甲店:046-248-7622

妻田店:046-222-2801

局前店:046-284-5200

恩名店:046-296-5533

酒井店:046-226-8222

NEW !!

Supacial Thank's:N先生

Editor:さいとう一